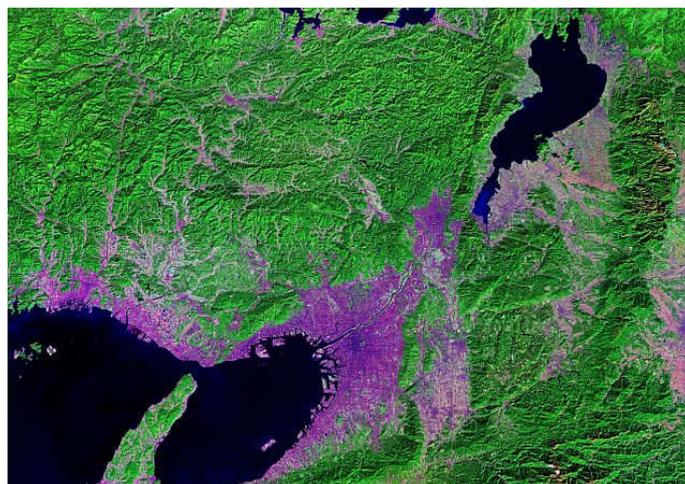


琵琶湖市民大学 環境調査実習のご案内

淀川に行き着く先、大阪湾の環境を探る

これまで琵琶湖市民大学では、琵琶湖の水質や底質環境の調査、底生生物(ベントス)の生息調査を行ってきました。「近畿のみずがめ」と称される一方で、水質が汚れているというイメージの根深い琵琶湖を調査することで、琵琶湖の水質は下流の淀川と比べて良好な状態であることを実感してきました。

琵琶湖から流れ出た水は、瀬田川、宇治川となって流れ、桂川、木津川と合流して淀川となり、大阪湾に流れ込みます。この淀川の水質汚染は、下水道の普及や排水対策によって、近年は改善傾向にあるといわれています。



ところで、その淀川が行き着く先である大阪湾の水質や環境はどのようなのでしょうか？

船に乗って大阪湾の様子を見学し、水質の測定、底泥や底生生物の採取を体験して大阪湾の環境を学びます。

開催日時	2009年8月1日(土) 7:30~15:00
集合場所	神戸港中突堤：神戸港震災メモリアルパーク
実習地点	明石海峡から淀川河口までを船で移動し、計9地点を調査予定
活動内容	<p>明石海峡から淀川河口にかけて・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 海岸、人口島、水の状態(赤潮)を観察 <p>各調査地点では・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 透明度の測定 ・ 水質測定センサーによる測定 水温、水深、pH、溶存酸素濃度 ・ 底泥の採取、底生生物の採取と観察
参加費用	<p>¥1,000</p> <p>レクリエーション保険代、資料代を含みます。</p>
申込方法	<p>琵琶湖市民大学事務局(ひょうご環境科学研究所内)</p> <p>FAX 078-801-7453 E-Mail biwako@hyogokankyo-lab.com</p> <p>レクリエーション保険加入と乗船名簿の作成のため、お名前、ご住所、電話番号をお知らせください。個人情報以外の用途に使用しません。</p>
注意事項	汚れてもよい服装でご参加ください。熱中症予防のため、帽子、飲み物を必ず持参ください。



琵琶湖での底泥採取の様子(2007)